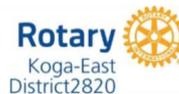




Weekly Bulletin



会長 柿沼利明 幹事 井上 学

Our Slogans & RI President's Theme

「仲間を増やして、強いクラブを作ろう」(古河東 RC 会長 柿沼利明)
BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”(RID2820 ガバナー 大高司郎)
「The Magic of Rotary(ロータリーのマジック)」(2024-25 年度 RI 会長 ステファニー・A・アーチック)

2024 年 11 月 26 日(火) 第2189 回例会

会員卓話 「ロータリーに入ってよかった、いてよかった」
板橋孝司会員、坂田信夫会員

会場:古河商工会議所3F 点鐘:12時30分 ※「ロータリーの目的」唱和

会長の時間(20) 柿沼 利明

『「ロータリー年度」の由来』



全文はこちらからご覧ください。

<https://kogaeast.jp/?cat=9#page-content>

■2024 年 11 月 19 日・第 2188 回例会記録

◆プログラム

昼食 担当:喜楽飯店

点鐘 会長 柿沼利明

ロータリーソング 我らの生業(ソングリーダー:高橋采子、オーディオ担当:石川久)

お客様・ご来訪ロータリアン 古河市スポーツ振興課中山様、牧川様/地区米山総括委員長 神山芳子様(下館RC)/あじさい学園管理者 秋山律子様[秋山律子様ごあいさつ]当学園は古河市鴻巣の地に開園 40 周年となります。11 月 30 日~12 月 2 日「現代国際巨匠絵画展」を開催いたします。ほるぷエアンドアイさんにお手伝いいただき、チャリティで展示即売をします。

あじさいハウスは、今年 7 月 11 日にレストランをオープンして、ライブなどを企画し、ふれあいの機会とできればと考えております。

ぜひお誘いあわせの上お出かけください。



セレモニー 古河市スポーツ振興課様へ「はなももウォーク」協賛金の贈呈

[ごあいさつ]日頃より古河市のスポーツ振興にご支援・ご協力をいただきましてありがとうございます。去

る 11 月 4 日の「スポーツフェスタ」は、市外から含め過去最多の 12,000 人が参加し大盛況でした。

来年 3 月 22 日（土）開催の第 26 回「古河まくらがの里・はなももウォーク」は、古河市内旧跡巡りとして、21km コースと 10km コースを用意しております。全国からお越しいただけるイベントを企画していきますので、これからも何卒宜しくお願いします。

委員会等報告

(1) 直前会長 武澤郁夫

先輩方のご尽力のもと、今回もロータリー賞をいただきました。当クラブは 9 年連続ということで、55 クラブを代表し地区大会での表彰を受けました。ありがとうございました。



(2) 職業奉仕委員会 委員長 松井実

【古河一高で、英語カルタと SDGs】古河一高から「総合的な探究の時間」にゲストティーチャーの派遣依頼があり、今回は「古河英語カルタを用いた SDGs 活動～作成の経緯から普及活動まで～」と題し、SDGs 17 の目標のうち『4 質の高い教育を』『11 住み続けられる街づくりを』に関連したお話をということで、11 月 18 日（月）に山崎清司 PDG、柿沼利明会長、大谷祥寛会員、板橋孝司会員と私松井とで行ってまいりました。



初めに山崎清司 PDG から、田崎清忠先生、交換留学生

とお話をいただき、バトンを受けた私はしどろもどろ…でも、最後にゲーム体験となり、生徒たちが楽しそうに興じる姿に、担当してよかったと思いました。

ご一緒した皆さんにご協力いただきまして、心強く、気持ちよく事業を実施することができました。ありがとうございました。



(3) 国際奉仕委員会 委員長 板橋孝司

本日例会終了後、委員会を開催します（12 月 8 日開

催のウィンターフェスティバルにおける古河英語カルタ大会について)。オブザーバーとして山腰すい会員、高橋采子古河英語カルタ委員長にもご出席願います。

(4) ゴルフ同好会 大谷祥寛 次回幹事

【第 149 回ゴルフコンペのご案内】今回は年末恒例忘年ゴルフ、宿泊付です！令和 6 年 12 月 18 日（水）ジュンクラシックカントリークラブにて午前 8 時 30 分集合です。同好会会員以外の方の参加も歓迎します。なお、年会費未納の同好会会員は、メーリングリストのご案内のとおり、ご納入をお願いいたします。

出席状況報告 出席委員会副委員長 石川久

第 2188 回（11 月 19 日）会員数 41 名（免除者 1 名）／出席又は事前 Make-up 会員数 26 名／出席率 65%

スマイル報告 スマイル委員長 古谷弘之

投函者：神山芳子様（下館 RC）、柿沼利明会長、山崎清司 PDG、石川久、板橋孝司、大谷祥寛、小倉郁雄、小林好子、近藤利貴、杉岡榮治、三田浩市、大橋みち子、小森谷久美、佐谷道浩、須田純一、高橋采子、武澤郁夫、福田優子、松井実、山腰すい、以上 20 名 51,500 円／累計 786,868 円／目標額・2,000,000 円／目標達成率・39.34%

▶スマイルメッセージはこちら(会員限定)

https://kogaeast.jp/?page_id=683

幹事報告 幹事代理 福田優子（下記参照）

卓話 会員卓話（山崎清司 PDG、佐谷道浩会員）

点鐘 会長 柿沼利明

◆幹事報告 幹事代理 直前幹事 福田優子

①第 10 回持ち回り理事会：新会員が推薦され、会員選考・職業分類委員会へご検討をお願いしました／②大高ガバナー公式訪問時にご寄付いただきました「希望の風」から領収書(37,920 円)を預かりました／③NPO 法人災害救助犬ネットワークより「募金御礼状・46,373 円」「寄付金御礼状・30,000 円」「パンフレット」が届いております／④須永恵子会員が MPHF+6 となり、襟ピンが届いています／⑤商工会議所「アクティブ」最新号が届いています／⑥あじさい学園の絵画展の招待状をレターボックスに配布しました。また、ポスターも各事業所等にご掲示ください／⑦地区大会に参加されなかった方には、地区大会資料（小冊子）をレターボックスに配布しております。

◆会員卓話「ロータリー財団月間」に因んで
「財団の基礎」について

山崎清司PDG, 佐谷道浩会員



ロータリー財団の歴史



アーチー・クラフ

- ・1917年、アーチー・クラフFR会長が「世界でよいこと」をしようと基金の設置を提案して採択された。
- ・この基金が1928年「ロータリー財団」と名付けられて、現在の「ロータリー財団」にいらっています。

ロータリー財団の使命

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

3つの寄付

年次基金寄付	<ul style="list-style-type: none"> ・地区年間100万円以上 ・3年間資金を運用して、3年後に元金金額を地区補助金・グローバル補助金等地区やロータリー財団で 使用、3年前の年次基金寄付（完全）が私たちの地区に配分される仕組みを デュオシステム と呼ぶ。
恒久基金寄付	<ul style="list-style-type: none"> ・1,000 ドル以上の寄付者を ペネタフター と呼ぶ。 ・完全は使わず、1年間の運用益のみが、地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WIF）に使われる。
使途指定寄付	<ul style="list-style-type: none"> ・デュオシステム基金、地区年間100万円以上 ・ロータリー平和センター ・ロータリー災害救援基金 ・グローバル補助金を利用したプロジェクトを行う指定寄付

2つの補助金

地区補助金 (DG)

- ・国内外で使用可

グローバル補助金(GG)

- ・3万ドル・7つの重点分野

地区補助金 (DG)

- ・地区補助金は、国内・国外いずれにも使用可
- ・地区補助金は、グローバル補助金と異なり、7つの重点分野に関係なく使用可
- ・地区補助金として、各クラブの専任事業の事業予算の約30%もいただけます。
- ・古河東ロータリークラブは、地区補助金制度が開始されてから地区で最初の受領クラブであり、毎年地区補助金を受領

グローバル補助金(GG)

3万ドル以上のプロジェクト

7つの重点分野のいずれかに当たる事業

地区のグローバル補助金使用で、WF(国際財団活動資金)から80%補助金上積み

持続可能かつ測定可能な成果をもたらすプロジェクトに使用

7つの重点分野



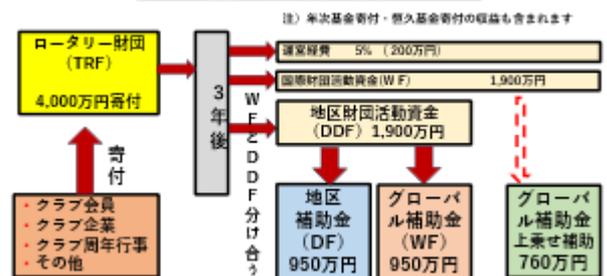
グローバル補助金
3つの使用法

人道的プログラム

奨学金プログラム

VTT(職業研修チーム)

第2820地区 年次寄付・補助金サイクル



※TRF (The Rotary Foundation) ローターリー財団 正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」

※シェア・システム (Share System) 年次基金寄付と恒久基金収益の47.5%が地区財団活動資金 (DDF) となり、47.5%が国際財団活動資金 (WF) となる。

※WF (World Fund) 国際財団活動資金 年次寄付と恒久基金収益の47.5%がシェア・システムの下で国際財団活動資金 (WF) に充てられる。ロータリー財団管理委員会が、その用途を決定する。

※DDF (District Designated Fund) 地区財団活動資金 3年前の年次寄付と恒久基金収益の47.5%相当額が地区財団活動資金として配分される。地区が裁量権を有し、その用途を決定する。

ロータリー財団の規模など

- ・創立以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供
- ・年間約4億ドルの寄付等収入 (年次寄付が約1億5,000万ドル、ポリオ基金が1億6,000万ドル、恒久寄付が8,400万ドル、その他投資収益)
- ・13億ドルの純資産 (22-23期末)
- ・23-24年度の補助金等の支出
 - 地区補助金 485件 約3,000万ドル
 - グローバル補助金 1,287件 約7,200万ドル
 - 災害救援 106件 約400万ドル
 - ポリオに約1億5,700万ドル

■今後の予定

日程	会場	内容
第 2190 回例会 12月3日 (火)	古河商工会議所 3 F	月初めのお祝い 「クラブ年次総会」 ・次次年度クラブ会長推薦指名/次年度理事、役員指名 ・前年度決算報告、当年度中間決算報告 「クラブ協議会」
第 2191 回例会 12月10日 (火)	古河商工会議所 3 F	※理事会 11時～ 外部卓話 古河市国際交流協会会長 神山裕一様、副会長 滝本満男様 「古河市国際交流協会の現状と日本語教室実施の現況」について
第 2192 回例会 12月17日 (火)	古河商工会議所 3 F	会員卓話 半期を終えて 柿沼利明会長・井上学幹事 【「ロータリーの目的」唱和】
第 2193 回例会 12月24日→22 日 (日)	ホテル山水	11/24 移動例会 「Xmas パーティー」& 「ワンデイホスピタリティ」 会場：ホテル山水
第 2194 回例会 12月31日 (火)	-	法定休会 (年末)
地区行事等		
12/21 (土)	地区ロータリー財団セミナー 水戸三の丸ホテル 午前9時30分～	
1/19 (日)	新会員オリエンテーション 水戸リリーベール小学校 12時30分～	
3/1 (土)	第4分区 IM とねミドリ館 時間未定	

■会員向け連絡先

例会欠席時のご連絡先 kesseki.rnrk@gmail.com 又は 杉岡 S A A まで

週報原稿のご送付先 kogaeast.newsletter.2425@gmail.com 又は 齊藤まで

■当クラブへのお問い合わせ先(24-25年度)

〒306-0631 茨城県坂東市岩井 4709 番地 柿沼利明税理士事務所内

事務局電話：0297-36-2553 事務局 FAX：0297-34-1118

メール：aam52570@nyc.odn.ne.jp



<文責>古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 (齊藤、松井、佐谷、小森谷、大谷)



創立 1982 年 7 月 6 日 例会日：火曜 12 時 30 分～13 時 30 分

例会場：古河商工会議所(古河市鴻巣 1189-4) 例会場電話：0280-48-6000 例会場 FAX：0280-48-6006

<https://kogaeast.jp>